

2014067

研究内容説明書

単施設研究用

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究課題名：気管支喘息診療における市中病院と大学病院の連携の必要性について

1. 研究の対象

本研究では、2017年4月から2020年3月までに、たちばな台病院呼吸器科外来を定期受診されている気管支喘息の患者さんを対象としております。

2. 研究目的・方法

難治性喘息に対する治療選択肢が増えてきており、積極的に生物学的製剤を使用することが勧められております。喘息治療として、吸入治療や内服治療を受けていても効果が不十分であり、ステロイド内服（もしくは点滴）治療で対応する必要がある患者さんは、生物学的製剤を検討する余地があると考えられます。生物学的製剤は皮下注射治療になりますが、治療に慣れた環境下で開始することが望ましいです。全国的に呼吸器内科医は少なく、首都圏においても呼吸器専門医が非常勤もしくは不在の医療機関も多い状況であります。ステロイド内服治療を必要とする患者さんは生物学的製剤が治療選択肢になる可能性があり、必要に応じて専門医へ紹介することが望ましいと考えられます。本研究では、神奈川県横浜市に位置するたちばな台病院における気管支喘息診療の現状を報告いたします。患者さん情報の収集・解析は昭和大学横浜市北部病院呼吸器センター内科が担当いたします。

研究期間

昭和大学横浜市北部病院臨床試験審査委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから
2022年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテからステロイド内服治療を必要とした回数を記録し、年齢・性別・喫煙歴を確認いたしました。血液検査・呼吸機能検査・副鼻腔CT検査結果を参照しております。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 呼吸器センター 氏名： 柿内 佑介

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000

研究責任者：上記